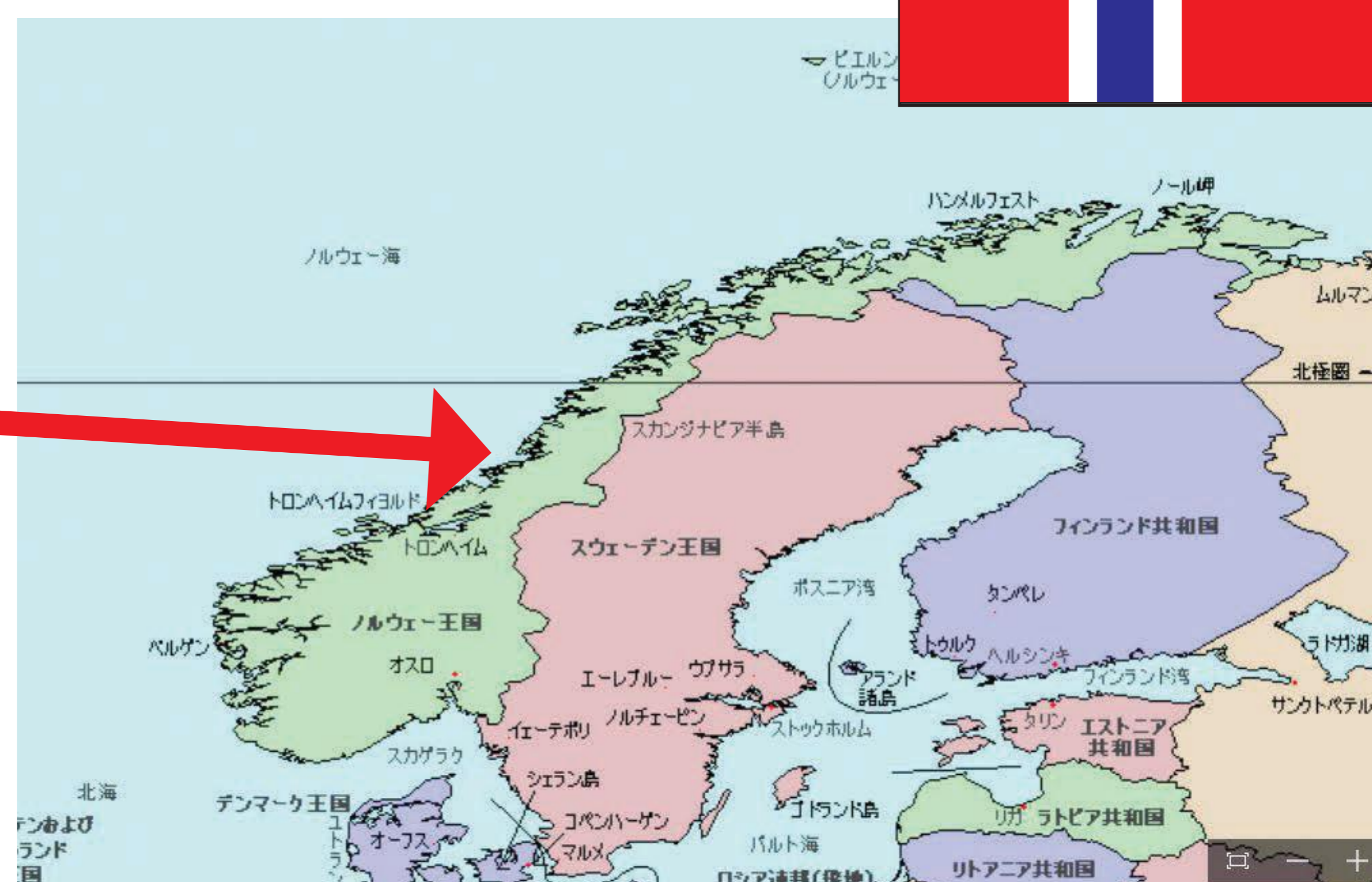
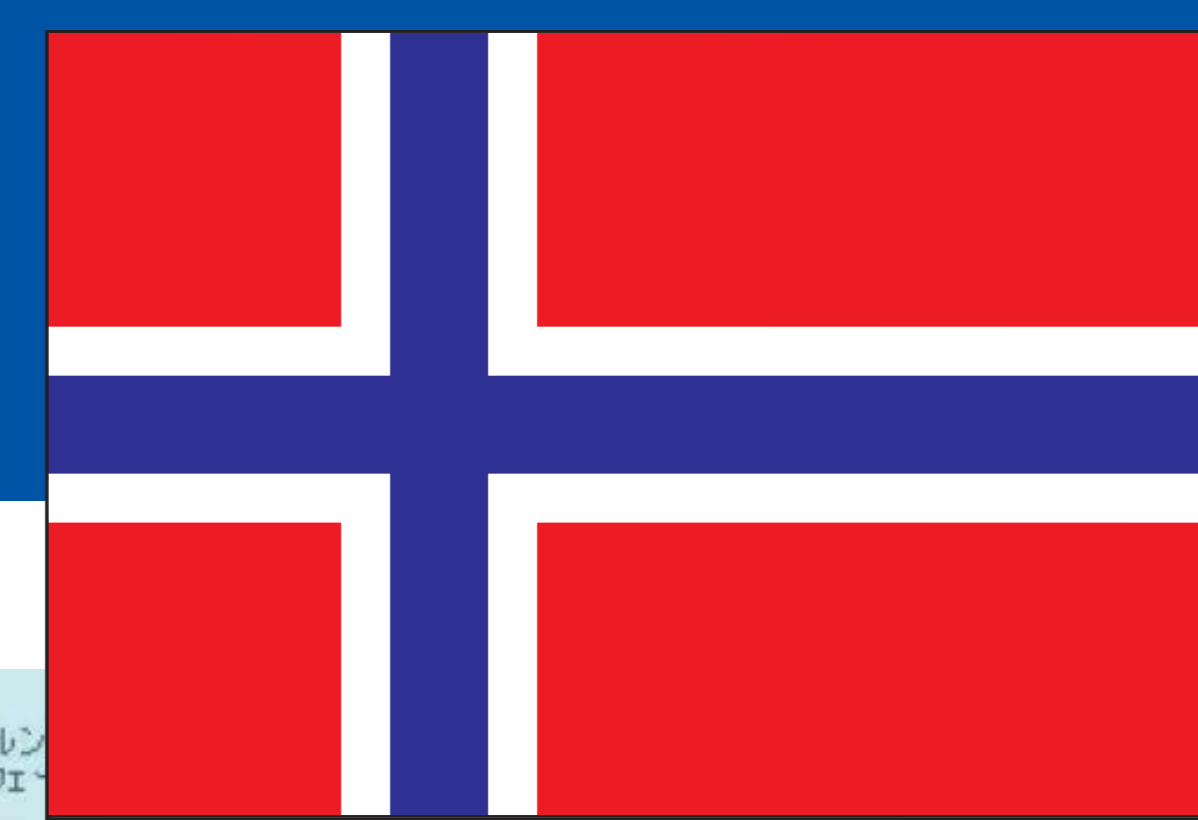


# ノルウェー王国の概要

(Kingdom of Norway)

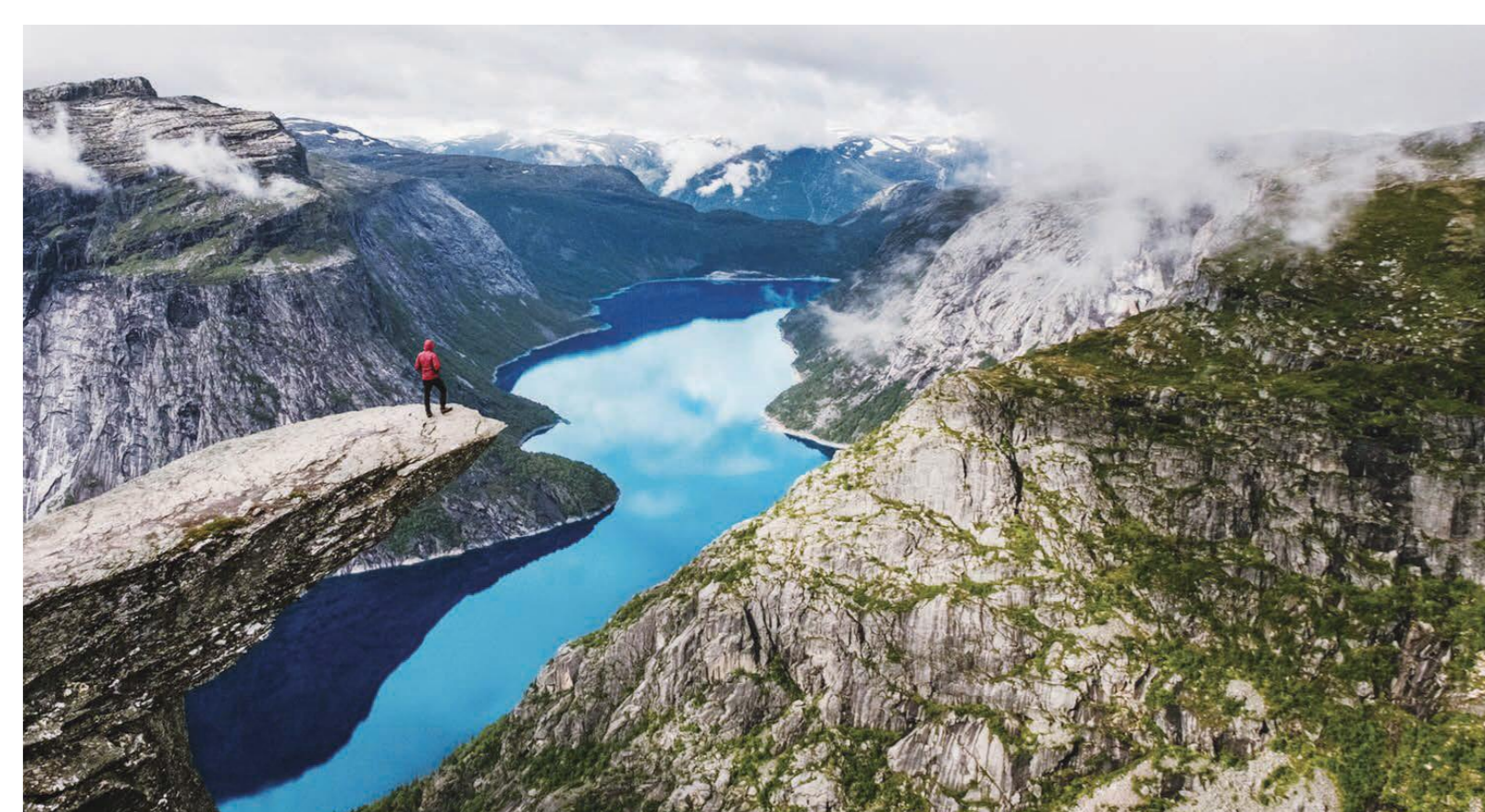


ノルウェーはスカンジナビア半島の西岸に位置する南北に細長い国。フィヨルドからなる美しい景観、険しい山々、澄みきった湖など、ダイナミックな自然に囲まれた絶景を誇ります。また、絵本の中から飛び出してきたかのようなカラフルで可愛らしい建物など、北欧らしさを感じる街並みも世界中の多くの旅行客を魅了しています。北極圏にまたがるため、冬にはオーロラを鑑賞することもできますが、暖流の影響もあって緯度の割に気温は比較的穏やかです。

夏は日本の初夏くらいの気温で、24時間太陽が沈まない白夜が続きますが、反対に冬は夜が長く真昼に太陽が少し顔を出す程度。時差は日本より8時間遅れており、サマータイム期間中は7時間遅れの時差になります。

ノルウェー出身のムンクは世界的な画家として有名です。ノルウェーは芸術の街としても人気が高く、首都のオスロには、ムンクの「叫び」を収蔵する国立美術館をはじめ、多くの博物館や美術館があります。またオスロ市市庁舎はノーベル平和賞の授賞式が行われていることで有名です。

ノルウェーの特産品には「サーモン」、「チーズ(ヤギのチーズ)」、「ノルディックセーター」などがあります。



ハダングルフィヨルドの奥に鎮座する不思議な形の岩は「トロルの舌」と呼ばれる絶景スポット。まるでノルウェーの妖精のトロルがその舌を大きく前方に突き出しているかのような岩の形からその名がつけられています。

2008年にオープンしたオペラハウス。大理石製のモダンな建物には無料で入場可能。ユニークな設計の屋根も、冬季以外は無料で終日開放されており、天井からオスロフィヨルドと市内を見渡すことができます。



ベルゲン港に面してカラフルな三角屋根の木造建築が並ぶ歴史地区ブリッゲン。現在はショップやレストラン、工房などに利用されていますが、実は商人の家や事務所として使用されていた建物で、世界遺産にも認定されています。

## 基本情報

1. 面積 38.6万平方キロメートル  
(日本とほぼ同じ)
2. 人口 532万8212人  
(2019年1月：  
ノルウェー中央統計局)
3. 首都 オスロ
4. 言語 ノルウェー語
5. 県内市町の姉妹都市・友好都市 なし



石川県・小松市